

各 位

会 社 名 G C A サ ヴ ィ ア ン グ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 渡 辺 章 博
(コード番号:2174 東証マザーズ)
問 合 せ 先 I R 室 リ ー ダ ー 加 藤 雅 也
(TEL. 03-6212-7100)

アジア地域での事業強化／現地法人設立（インド・中国）に関するお知らせ

当社は、クライアントのアジアでの成長戦略実現が急務になる中、積極的且つスピーディーにサポートするため、下記の通りインドならびに中国における現地法人（100%子会社）を設立いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 設立の目的

昨今、日本企業がアジア地域での成長を経営上の重要な戦略として位置づけ、その実現の手段として M&A を活用するケースが急増しております。その様な中、弊社に対してこれまで以上に、優良な案件の発掘、案件を確実に成功に導く実務執行を求める声が増加しています。このようなクライアントの声に応え、また当社グループの経営理念である“Trusted Advisor For Client’s Best Interest”を実践するために、アジアにおける重要地域に事業拠点を設立し、体制を強化します。

インドにおきましては、平成 21 年 2 月 9 日に当社子会社である G C A サ ヴ ィ ア ン 株 式 会 社 と イ ン ド の M & A 最 大 手 投 資 銀 行 で あ る **Kotak Investment Banking**（以下「KIB」）との間で、インド企業と日本企業によるクロスボーダー M&A（企業の合併・買収）に関する戦略的業務提携契約を締結し、また平成 22 年 1 月には駐在員事務所を設立し KIB との協働による日系企業のインドでの M&A 支援中心にクライアントへの付加価値提供に努めて参りました。

この結果、ならびに昨今のインドに対する更なる関心の高まりを背景に、日本企業のインド進出、インド企業との提携や M&A 案件がこれまで以上に増加しております。今回の現地法人の設立により、KIB との協働関係をより一層強化し、日本企業の皆様によるインドでの M&A をより密接にサポートできる体制を確立していきたいと考えております。

中国におきましては、上海において長年日系企業の財務・税務アドバイザー業務を行ってきた望月諮詢（上海）有限公司と包括的な業務協力体制を確立して参りましたが、今般当社独自の現地法人を設立することになりました（当該社の代表者である望月一央氏が当社の中国現地法人の董事（日本の取締役）に相当）に就任する予定です。

今回の現地法人の設立により、中国の急速な経済成長を背景として増加の一途を続ける日中間の M&A において、日本におけるファイナンシャルアドバイザー業務と現地での財務デューデリジェンス業務・ストラクチャリングアドバイザー業務を一体運営することにより、従来以上に機動的かつ包括的にクライアントの中国進出支援を実施できるものと考えております。また、中国市場や現地企業の動向、法制度改正等に関する様々な情報をクライアントにタイムリーに提供させていただくことが可能となります。

なお、当社のアジア事業は、両国のみならず東南アジア（シンガポール、タイ、インドネシアなど）でも展開しており、今後更に強化していく予定です。

2. 子会社の概要

<インド現地法人について>

- (1) 商号 : GCA Savvian India Private Limited (仮称)
- (2) 本店所在地 : インド・ムンバイ
- (3) 設立時期 : 平成23年4月(予定)
- (4) 資本金及び追加払込資本金 : 2,200万ルピ(予定)
- (5) 代表取締役 : 光澤 利幸(予定)
- (6) 当社との資本関係 : 当社100%出資
- (7) 事業内容 : M&Aアドバイザー業務、コンサルティング業務
- (8) 決算期 : 12月末日

<中国現地法人について>

- (1) 商号 : GCA Savvian China Co.,Ltd (仮称)
- (2) 本店所在地 : 中国・上海
- (3) 設立時期 : 平成23年4月(予定)
- (4) 資本金及び追加払込資本金 : 400万人民币元(予定)
- (5) 代表取締役(董事長) : 田中 康之(予定)
- (6) 当社との資本関係 : 当社100%出資
- (7) 事業内容 : M&Aアドバイザー業務、財務・税務デューデリジェンス業務
- (8) 決算期 : 12月末日

以上